

家畜衛生だより

令和 7 年 4 月 発行 No.7
庄内家畜保健衛生所
庄内地区家畜畜産物衛生指導協会
TEL 0235 (68) 2151
FAX 0235 (66) 2466

グローバルワークには海外渡航者が増加します 防疫対策を徹底しましょう！！

- ▶ アフリカ豚熱や口蹄疫は、中国、韓国等の近隣国を含むアジア地域に広く浸潤しています。日本との往来の多い韓国では、令和5年12月以降、野生いのししにおけるアフリカ豚熱の感染が続発しており、また、令和7年3月以降は牛農場、豚農場にて口蹄疫の発生が確認されています。
- ▶ 昨年、インバウンド（訪日外客）数は過去最多となっており、アジア地域からの入国者がその多くを占めています。入国者の手荷物や国際郵便物において、我が国が輸入を禁止している肉製品等の摘発が増加しており、これらを介して疾病が侵入するリスクが非常に高くなっています。空海港等での水際対策とともに、農場では飼養衛生管理を徹底し発生を予防することが重要です。

- ◆アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生している国・地域への不要不急の渡航は自粛しましょう。また、これらの国・地域から外国人技能実習生を受け入れている場合は、携帯品や国際郵便による畜産物の持ち込み禁止を周知徹底してください。
- ◆旅行客が無断で農場に立ち入る事例が報告されています。農場立入禁止の看板を設置するなど、注意を促しましょう。
- ◆人物を介した衛生管理区域、畜舎内への病原体持ち込み防止を徹底しましょう。特に畜舎に入る際の専用長靴の着用、手指消毒または手袋の交換を徹底しましょう。踏み込み消毒槽の消毒液は、汚れた場合だけでなく、1日1回は交換しましょう。
- ◆野生動物による病原体の持ち込みを防ぐため、防護柵、防鳥ネットの設置や畜舎の破損箇所の点検・修繕を徹底しましょう。
- ◆毎日の健康観察、早期発見・早期通報を徹底しましょう。

家畜に異常が認められたら、連絡をお願いします！
庄内家畜保健衛生所 0235-68-2151
(夜間・休日は携帯に転送されます)